

平成 26 年 8 月 2 0 日

南砺市

市長 田中 幹夫 様

富山県呉西愛育会

理事長 炭谷 一彦

児童養護施設・高岡愛育園

小規模グループ化推進に向けて（お願い）

H26-045-001 子育て支援室子育て係

時下、益々ご清祥のことと大慶に存じ申し上げます。

さて、児童養護施設の社会的養護の課題は、戦後の大舎制施設（一部屋定員 6 名）での保護收容の枠組みから、施設で生活する子ども達の生活単位の小規模グループケア（6 人～8 人グループ単位で個室）による家庭的養育へと改善することが喫緊の課題であります。

今後は、社会的養護を必要とする子ども達に「あたりまえの生活」を保障していくことが重要であります。できるだけ、家庭あるいは家庭的な環境で養育する「家庭的養護」と、個々の子どもの育みを丁寧にきめ細かく進めていく「個別化」が必要です。

児童は、愛着関係や基本的な信頼関係を基盤にして、自分や他者の存在を受け入れていくことができるようになります。また、自立に向けた「生きる力」の獲得や、健やかな身体的、精神的及び社会的発達には、こうした基盤があって可能となります。

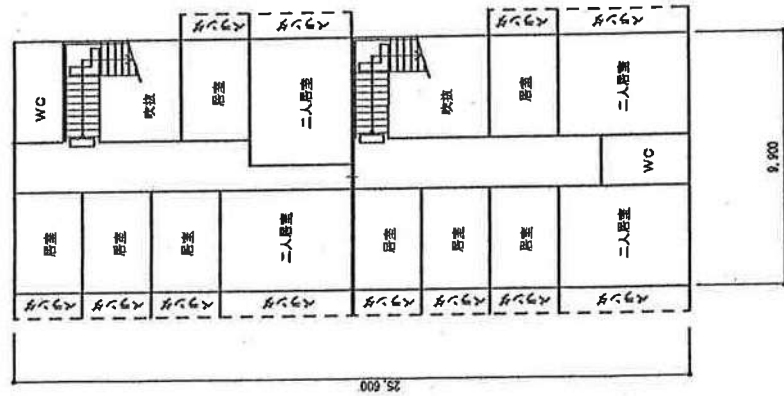
現有施設を有効活用しながら、上記の目的を達成するために必要最小限の土地を購入させていただき、増築計画を推進したいと念願いたしております。

平成 26 年度は、土地取得と土地造成、平成 27 年度は、小規模グループ棟 2 棟（2 階建て）の完成を目指しております。

是非とも、趣旨をご理解いただき、愛育園の家庭的養育と小規模グループ化事業の推進にご協力いただきますようお願い申し上げます。



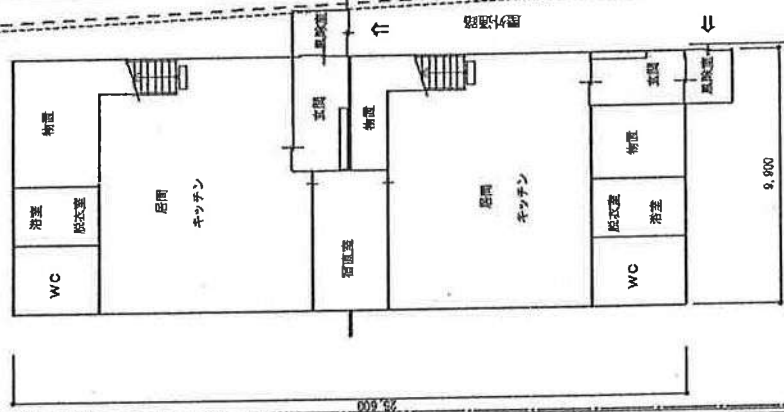
新小規模グループケア棟（2棟）



2階平面図

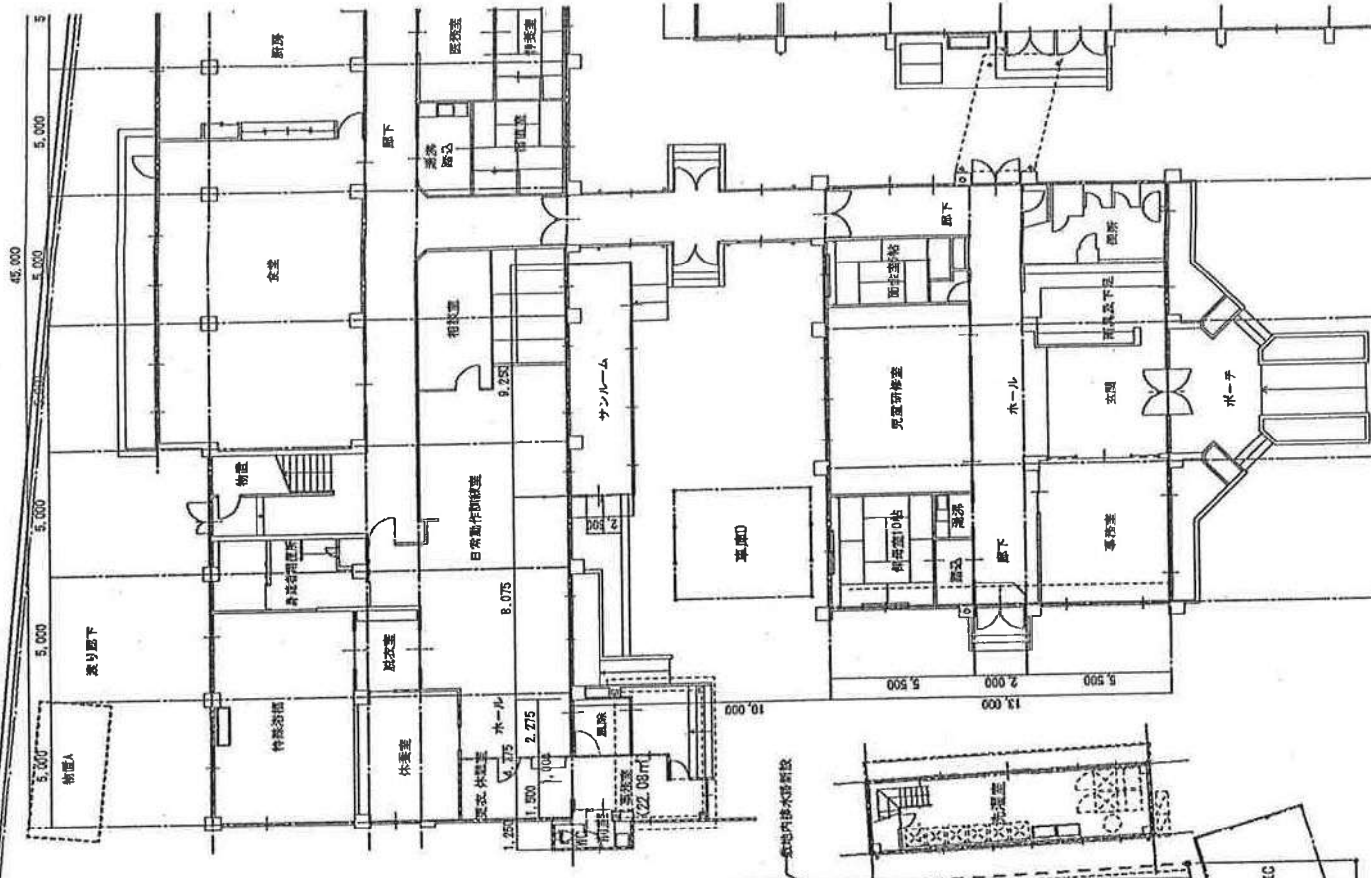
增設敷地面積 $\approx 780.0 \text{ m}^2$ (≈ 236 坪)

1階 増設建物面積 $\approx 260.0 \text{ m}^2$ (≈ 78.7 坪)

2階 $\div 253.0 \text{ m}^2$ ($\div 76.5$ 坪)

1階平面図

ニザランド



「高岡愛育園」小規模グループケア棟の増設 ～「男女別棟」「個室化」の推進に向けて～

児童養護施設 高岡愛育園

施設の小規模化の目的

社会的養護の原理である「家庭的養護」と「個別化」を行い、
「あたりまえの生活」を保障する。
～出来る限り家庭的な環境と安定した人間関係の下で～

基本的な考え

- ① 既存の本館各部屋（9室）は個室とする。
- ② 小規模グループケア棟（6室）を2棟増築する。
- ③ 既存のひまわり棟（4室）は小規模棟として継続する。

<個室の数：25室>

新・小規模グループケア棟の内容

- ・生活単位ユニット：1グループケア棟の児童定員は6～8人。
- ・児童の居室<2階>：一人部屋の個室(4) 2人部屋の居室(2) ベランダ付
机 クローゼット ベッド トイレ
- ・家庭的設備<1階>：玄関 居間 キッチン 浴室 洗濯室 洗面所 トイレ
- ・その他の設備：指導員室(1)・・・建物中央に設置する。2棟兼用にする。
物置

既存施設の利用

- ・本館（居住棟）2階の全ての児童室（9室）は、個室又は2人部屋とする。
空いた部屋は、実習生の宿泊部屋として利用可能である。
- ・娯楽室の1室を、相談室とする。
- ・現在の相談室は、物置部屋とする。
- ・本館浴室の一つにユニットバスを導入し、残りの浴室を物置部屋とする。
- ・管理棟や体育館、厨房、食堂等は、継続使用する。
- ・デイサービスセンター「さかの苑」は、現状のまま継続する。

新小規模グループケア棟

